

新医学系指針対応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

以下、本文-----

アレルギー拠点病院ネットワークを活用したアナフィラキシーの患者参画縦断的調査

1. 研究の対象

倫理委員会承認後～2025年3月31日にアナフィラキシーで当院を救急受診した方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：複数の臓器に症状があらわれる重篤なアレルギー反応を「アナフィラキシー」といいます。アナフィラキシーは食べ物や薬、ハチ毒などが原因で起こり、一部の患者さんは繰り返しアナフィラキシーを起こすことが知られています。この調査では、繰り返しアナフィラキシーを起こす方の割合や病院への受診状況を調べるために、登録後3年間、年に4回、簡単なアンケートにお答えいただきます。研究に参加していただくことによる治療への影響は一切ありません。

期間：倫理委員会承認後から2025年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、アナフィラキシー既往回数とその誘因、気管支喘息の合併と加療の有無、アナフィラキシーの詳細(誘因、医師の診断の有無、運動誘発の有無)、アドレナリン自己注射製剤所持の有無

(二回目以降) 前回調査後のアナフィラキシー発症の有無、有の場合はその詳細 など

4. 外部への試料・情報の提供

提供：Web上に作成されたアンケートに、患者さんご本人または代諾者の方に回答していただきます。

5. 研究組織

<研究代表者>

国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 研究室長 佐藤 さくら

<分担研究者>

国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 研究室長 福富 友馬

国立病院機構相模原病院 小児科 科長 柳田 紀之

国立病院機構相模原病院 小児科 医師 高橋 亨平

国立病院機構相模原病院 小児科 医師 小太刀 豪

慶應義塾大学 皮膚科 医師 足立剛也

昭和大学	呼吸器・アレルギー内科学部門	講師	鈴木 慎太郎
国立成育医療研究センター	免疫アレルギー・感染研究部	研究室長	森田 英明
国立成育医療研究センター	アレルギーセンター 総合アレルギー 科	医長	福家 辰樹
長野県立こども病院		センター長	伊藤 靖典
国立病院機構 三重病院	臨床研究部	部長	長尾 みづほ
千葉大学医学部附属病院	小児科	助教	中野 泰至
福井大学医学部附属病院		病院長	大嶋 勇成
あいち小児保健医療総合 センター	アレルギー科	医長	北村 勝誠
宮城県立こども病院	アレルギー科	科長	三浦 克志
国立病院機構 熊本医療 センター	小児科	副部長	緒方 美佳
藤田医科大学	総合アレルギー科	教授	矢上 晶子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することができるのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター
アレルギー科 研究責任者 北村 勝誠
〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地
電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究代表者：

国立病院機構相模原病院臨床研究センター アレルギー性疾患研究室長 佐藤さくら

-----以上